

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日
東

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所
 コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 古池 政巳 (TEL) 045(575)8000
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,410	△7.6	△43	—	△45	—	△61	—
26年3月期第2四半期	1,526	△3.4	84	△48.1	89	△46.1	82	△50.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △62百万円(—%) 26年3月期第2四半期 97百万円(△39.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△1.99	—
26年3月期第2四半期	2.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,118	2,936	71.3
26年3月期	4,623	3,029	65.5

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,936百万円 26年3月期 3,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	4.1	250	12.3	250	14.9	200	7.1	6.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	30,713,342株	26年3月期	30,713,342株
27年3月期2Q	296株	26年3月期	296株
27年3月期2Q	30,713,046株	26年3月期2Q	30,713,046株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費や一部の生産活動に弱い動きがみられたものの、企業収益や雇用・所得環境は着実に改善が続いており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、消費税率引き上げによる景気減速や、中東問題や東欧情勢などの地政学リスク、新興国の成長鈍化などが懸念されており、先行き不透明な点も顕在しております。

このような状況の中、当社グループでは、平成26年4月にスタートさせた「16中期経営計画」に基づき、燃焼装置関連事業の海外展開強化、市場ニーズに対応した新製品開発、国内基盤固め及びトータル原価の削減に向けて様々な施策を実行してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高14億1千万円(前年同四半期比7.6%減)、営業損失4千3百万円(前年同四半期は営業利益8千4百万円)、経常損失4千5百万円(前年同四半期は経常利益8千9百万円)、四半期純損失6千1百万円(前年同四半期は四半期純利益8千2百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、国内外において非常に厳しい受注環境が続いたことなどから、当第2四半期連結累計期間の売上高は14億9百万円(前年同四半期比7.6%減)、営業損失は7千4百万円(前年同四半期は営業利益4千6百万円)となりました。

② その他

その他の事業につきましては、各子会社からの配当収入、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第2四半期連結累計期間の売上高は1億8千3百万円(前年同四半期比26.0%増)、営業利益は1億6千8百万円(前年同四半期比29.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて10.9%減少し、41億1千8百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて17.1%減少し、29億4千3百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が3千6百万円の増加となったこと、大型案件の売上計上に伴い発生していた受取手形及び売掛金が7億3千5百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9.4%増加し、11億7千5百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて25.8%減少し、11億8千2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて34.3%減少し、7億4千7百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が1億4千2百万円の減少となったこと、海外大型案件に伴う短期借入金が3億5千2百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、4億3千4百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、29億3千6百万円となりました。これは四半期純損失6千1百万円の計上、配当金3千万円の支払いなどによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して3千6百万円増加し、18億1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー及びその主要な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、5億3千3百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純損失4千4百万円、減価償却費の計上1千4百万円、売上債権の減少額7億3千5百万円、たな卸資産の増加額7千8百万円、仕入債務の減少額1億4千2百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億9百万円となりました。これは主として定期預金の増加額1億2百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億8千5百万円となりました。これは主として短期借入金の減少額3億5千4百万円、配当金の支払額3千万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表した通期の業績予想に変更はありません。また、当事業年度の配当については、期末配当として1株当たり1円を予定しております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,764,367	1,801,003
受取手形及び売掛金	1,445,435	709,886
仕掛品	127,335	202,084
原材料及び貯蔵品	171,569	175,697
その他	39,934	54,566
流動資産合計	3,548,642	2,943,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	105,822	102,321
機械装置及び運搬具(純額)	67,928	62,707
土地	703,022	703,022
その他(純額)	7,722	9,491
有形固定資産合計	884,495	877,543
無形固定資産		
ソフトウェア	7,996	8,393
無形固定資産合計	7,996	8,393
投資その他の資産		
投資有価証券	135,815	137,776
破産更生債権等	30,050	29,750
その他	81,378	186,631
貸倒引当金	△64,937	△64,637
投資その他の資産合計	182,306	289,520
固定資産合計	1,074,798	1,175,457
資産合計	4,623,440	4,118,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	601,943	459,426
短期借入金	380,166	27,450
未払法人税等	26,086	11,588
賞与引当金	63,814	52,784
完成工事補償引当金	2,561	8,821
前受金	7,514	17,688
その他	56,824	170,136
流動負債合計	1,138,911	747,896
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	228,821	228,821
役員退職慰労引当金	19,583	20,583
退職給付に係る負債	202,204	180,736
その他	4,517	4,037
固定負債合計	455,126	434,179
負債合計	1,594,037	1,182,075
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,131,532	2,131,532
資本剰余金	40,280	40,280
利益剰余金	422,187	330,231
自己株式	△195	△195
株主資本合計	2,593,804	2,501,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,302	20,474
土地再評価差額金	414,296	414,296
その他の包括利益累計額合計	435,598	434,770
純資産合計	3,029,403	2,936,619
負債純資産合計	4,623,440	4,118,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,526,078	1,410,188
売上原価	1,123,838	1,110,421
売上総利益	402,239	299,766
販売費及び一般管理費	317,835	342,833
営業利益又は営業損失(△)	84,403	△43,066
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,788	2,003
仕入割引	549	911
持分法による投資利益	225	850
為替差益	2,479	-
貸倒引当金戻入額	1,113	300
その他	736	510
営業外収益合計	6,892	4,576
営業外費用		
支払利息	1,485	2,285
為替差損	-	4,497
その他	108	147
営業外費用合計	1,593	6,930
経常利益又は経常損失(△)	89,702	△45,420
特別利益		
固定資産売却益	-	369
保険解約益	3,289	946
特別利益合計	3,289	1,315
特別損失		
固定資産除却損	-	57
特別損失合計	-	57
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	92,992	△44,162
法人税、住民税及び事業税	11,154	17,080
法人税等還付税額	△585	-
法人税等合計	10,568	17,080
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	82,423	△61,242
四半期純利益又は四半期純損失(△)	82,423	△61,242

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	82,423	△61,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,149	△827
その他の包括利益合計	15,149	△827
四半期包括利益	97,572	△62,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,572	△62,070
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	92,992	△44,162
減価償却費	10,523	14,327
為替差損益(△は益)	△1,972	4,902
保険解約損益(△は益)	△3,289	△946
固定資産売却損益(△は益)	-	△369
固定資産除却損	-	57
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,113	△300
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9,972	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△21,467
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△11,269	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,754	△11,029
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,333	999
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	7,138	6,260
受取利息及び受取配当金	△1,788	△2,003
支払利息	1,485	2,285
持分法による投資損益(△は益)	△225	△850
売上債権の増減額(△は増加)	181,560	735,549
たな卸資産の増減額(△は増加)	△61,729	△78,876
仕入債務の増減額(△は減少)	15,132	△142,516
前受金の増減額(△は減少)	△101,369	10,174
その他	△3,399	96,281
小計	99,279	568,314
利息及び配当金の受取額	1,794	2,009
利息の支払額	△690	△5,617
法人税等の支払額	△21,017	△31,157
法人税等の還付額	3,101	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,467	533,548
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	18,798	△102,101
有形及び無形固定資産の取得による支出	△101,492	△6,748
有形及び無形固定資産の売却による収入	-	411
投資有価証券の取得による支出	△2,398	△2,418
貸付金の回収による収入	140	194
保険積立金の解約による収入	9,654	2,130
その他	△1,381	△644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,678	△109,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	372,721	△354,743
配当金の支払額	△30,713	△30,713
財務活動によるキャッシュ・フロー	342,008	△385,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	999	△2,280
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	348,797	36,635
現金及び現金同等物の期首残高	1,561,454	1,764,367
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,910,252	1,801,003

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,525,178	900	1,526,078	—	1,526,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	145,122	145,122	△145,122	—
計	1,525,178	146,022	1,671,201	△145,122	1,526,078
セグメント利益	46,156	130,092	176,248	△91,845	84,403

(注) 1. セグメント利益の調整額△91,845千円には、セグメント間取引消去△522千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△91,322千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,409,288	900	1,410,188	—	1,410,188
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	183,095	183,095	△183,095	—
計	1,409,288	183,995	1,593,283	△183,095	1,410,188
セグメント利益又は損失(△)	△74,763	168,535	93,772	△136,838	△43,066

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△136,838千円には、セグメント間取引消去△38,495千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△98,343千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。